

「ディアスピリング・ワールド」各巻内容 北米・中南米地域(全12巻)各巻分売可。英文スクリプト付き。  
各巻日本語解説書: B5判プリント完成いたしました。

☆☆☆ 北米 ☆☆☆

20. カナダ イヌイット族  
バフィン島北部のポンド入江にカナダ政府が建設した居留区に住むイヌイット(Inuit)たち。その歴史は、白人による権力的関与により、好まない変化を受け容れざるを得なかった。伝統的生活への回帰という絶ちがたい願い、侵略してくる白人文化に対する憤りなど、悲痛な叫び声を伝える。人類学者ヒュー・プロディ監修。52分。1977年作品。原題: Eskimos of Pond Inlet

☆☆☆ 中南米 ☆☆☆

54. グアテマラ カクチケル・マヤ族  
グアテマラ、アティトゥラン湖のほとりの村サンアントニオ・パロポに暮らすカクチケル・マヤ族(Cakchiquel Maya)。16世紀そのままの彼らの生活に異変が起きる。観光客や、土地開発業者の落とす金が伝統の暮らしを揺さぶっている。人類学者トレイシー・エーラース監修。54分。1991年作品。原題: Cakchiquel Maya of San Antonio Palopo

2. コロンビア クイーヴァ族

☆☆山岳・探検映画トレント国際競技会大賞  
☆☆アメリカ映画祭レッドリボン賞。白人入植者による大量虐殺のあと、南米コロンビア北東地域にわずかに生き残ったクイーヴァ族(Cuiva)。その末裔たちは今、侵略者である入植者が経営する農場で日雇いとして働いている。アグアクララ川を遡上しつつ、この消えゆく種族をとおして文明の価値とは何かを問う。人類学者ベルナル・アルカン監修。65分。1971年作品。  
原題: The Last of the Cuiva

3. コロンビア エンベラ族

西部の辺境、チョコを訪ねる。その川の源流近くで狩猟生活を営むエンベラ族(Embera)。過去400年のあいだスペイン人やリーブレ(アフリカ黒人奴隷の子孫)と闘い、生き延びてきたが、今、最大の侵略者パンアメリカン・ハイウェイによって滅びようとしている。人類学者アリアンヌ・デリユ監修。50分。1971年作品。原題: Embera-The End of the Road

「ディアスピリング・ワールド」全56巻を地域別にまとめてセット割引価格を設けました。ご利用ください。  
各巻収録内容概略を記載した日本語解説書付き。団体用著作権処理済み: 許諾シール付き。

1993~94年VHS版(全57巻)発売、このなかから第47巻: トゥバ自治共和国が販売終了

2006年12月DVD版(全56巻)発売 セット割引価格 本体価格1,680,000円(税別)

地域別セット: アジア・大洋州 /	全14巻セット	同上 本体価格450,000円(税別)
地域別セット: アフリカ地域 /	全18巻セット	同上 本体価格570,000円(税別)
地域別セット: 北米・中南米 /	全12巻セット	同上 本体価格390,000円(税別)
地域別セット: ヨーロッパ・中東 /	全12巻セット	同上 本体価格390,000円(税別)

各巻分売価格 本体価格38,000円(税別)

このほかに、主題別編成「戦争三部作」、「イスラム特集 12巻組」、「南アジア 10巻組」がそれぞれ一括ご採用特別割引セット特価で発売済みです。ウェブサイトをご覧ください。

お問い合わせ・ご注文は、

株式会社 日本外語協会 tel: 03-5646-5324 www.gaigo.co.jp info@gaigo.co.jp

4. コロンビア マク族とバラサナ族  
アマゾン川流域の奥深い森のなかで生活するインディオ、マク族(Maku)とバラサナ族(Barasana)。狩猟で生きてきたが、その生活にキリスト教の「神」が入ってきた。カトリック宣教師とアメリカ人福音伝道師の布教合戦を見る。人類学者ピーター・シルバーウッド・コップとスティーブン・ヒュー・ジョーンズ夫妻監修。66分。1971年作品。原題: War of the Gods

1. ベネズエラ パナレ族

記念すべきシリーズ第一作は、1970年の制作である。南米ベネズエラ首都カラカスからわずか300マイルのジャングルのなかで、文明を頑なに拒み、血縁関係の絆で強く結ばれたパナレ族(Panare)。その階級のない平等な原始的生活に、いま、宣教師や政府が入り込み始めた。二部構成。前半はデモンとともにワニ猟や川の子供たちの様子、病人と薬などを取材し、後半で病院、料理、シスターによる識字教育の様子を描く。人類学者ジャン・ポール・デュモン監修。39分。1970年作品。原題: A Clearing in the Jungle

10. ブラジル メヒナク族

ブラジル中央部を流れるシンゲー川付近で男女を厳しく分離して生活するメヒナク族(Mehinacu)。男女間の対立と愛情を、年に一度のひと月にわたる儀式のなかのエロティックなゲームとダンスに見ることができる。人類学者トマス・グレゴール監修。52分。1974年作品。原題: The Mehinacu

23. ブラジル ウンバンダ信者

ラテンアメリカに奴隷として連れてこられたアフリカ部族民たちの信仰とローマ・カトリックの儀式が融合した近代のカルト、ウンバンダ(Umbanda)。いまやブラジルで2千万人以上の信者を持つ。信者は憑依を信じ、祈禱師を通じて心霊世界からの助言と救いを求める。人類学者ピーター・フライ監修。53分。1977年作品。原題: Umbanda-Problem Solver

31. ブラジル 都会のブラジル人  
年に一度、貧民街の人々が貧しさを忘れ熱狂するカトリックのお祭り謝肉祭(四旬節直前一週間の祝祭)。ブラジル北部バイアの人々はいくつかのグループにわかれ、趣向を凝らした衣装作りで精を出す。カメラは踊りと音楽、そして色彩にあふれた壮観な祭りを映し出す。人類学者ピーター・フライ監修。49分。1982年作品。原題: Carnaval Bahia

40. ブラジル カヤポ族

☆☆ジュネーブ、ヨーロッパ文化会議メダル賞  
☆☆サンフランシスコ湾金門海峡特別賞  
☆☆ニューヨーク、マーガレット・ミード記念祭選抜作品。広大なジャングルで原始的生活をおくっていたカヤポ族(Kayapo)。だが、金鉱脈の発見により、その生活は一変する。かれらは、利益に群がるブラジル人や中央政府と渡り合うことを余儀なくされる。人類学者テレンス・ターナー監修。52分。1987年作品。原題: The Kayapo

45. ブラジル カヤポ族と熱帯雨林保護運動

☆☆アメリカ映画ビデオ祭ブルーリボン賞  
☆☆ニューヨーク、マーガレット・ミード記念祭選抜作品。アマゾンで進む熱帯雨林の乱開発に反対しインディオたちは立ち上がった。伝統的生活を守り、森林破壊反対の意思を伝える世界的キャンペーンの中心となるカヤポ族(Kayapo)の酋長ラオーニ(Ropni)の姿を伝える。人類学者テレンス・ターナー監修。52分。1989年作品。原題: The Kayapo-Out of the Forest

13. ペルー・アンデス高地 ケチュア族

海拔3600メートルのアンデス高地に暮らすケチュア族(Quechua)。そのカマウーラ村に住む若い父親とその家族が、年に一度、さらに高い山中で開かれる大きな祭りに徒歩で出かける模様を追う。それは楽な旅ではない。村人たちは新しい道路を祈願するつもりでいる。人類学者マイケル・サルノー監修。52分。1974年作品。原題: The Quechua